

【第 32 回 廃棄物資源循環学会 年次発表会】

2021年10月25日（月）～27日（水）に岡山コンベンションセンターで開催されました廃棄物資源循環学会 第32回年次発表会で「災害時に発生する廃石膏ボードの再生利用について」と題して、弊会西川が論文発表いたしました。

本論文は、弊会が平成30年度から令和2年度に亘り、環境省から受託した災害廃棄物の有効利用に関する調査業務のうち、廃石膏ボードの再生利用について取りまとめたものです。

平時においては、既に「再生石膏粉の有効利用ガイドライン（第一版）」が発信されていますが、災害時における廃石膏ボードの有効利用を促進するための指標がないことから弊会が有識者の意見を集約して取り纏めました。



『災害時に発生する廃石膏ボードの再生利用について』

関係者事前協議

有識者に参画してもらい、環境省担当者を含め本書に関する目的や内容について協議を行った。

本書のねらい

- 環境安全性に関する知見の紹介
- 災害時における廃石膏ボードの取り扱いに関する知見の紹介



- ・第1章 総説
本書の目的と適用範囲、特例措置の整理
- ・第2章 災害時における廃石膏ボードの再生利用
再生利用までの主な流れ、仮置き場における受入・保管の留意点
- ・第3章 災害時における再生利用可能な廃石膏ボード
災害の型による性状の違い、受入基準、再生利用方法、環境安全性
- ・第4章 災害時に求められる関係者の対応
自治体の廃棄物担当、処理委託を受けた団体ならびに企業
- ・第5章 参考資料
関連する法令と指針等、ガイドライン・マニュアル等、その他

本書は、災害当初において被災自治体は多忙を極めていることから、事例や図、写真などを多く差し込み、簡単に見やすいように作成をした。

14



学会発表